

# おっぱい通信

Vol. 01

—赤ちゃんに優しい病院を目指して—

2016年03月号  
BFHプロジェクトチーム

## こんにちは！3西病棟BFHプロジェクトチームです！

私達は、赤ちゃんに優しい病院(Baby-Friendly-Hospital:BFH)を目指して取り組んでおり、周産期のスタッフを中心とした医師、看護師、助産師を含むメンバーで構成されています。



BFHとは、WHO(世界保健機関)、UNICEF(国連児童基金)が提唱している「母乳育児成功のための10カ条」を長期にわたって遵守し、実践する産科施設のことです。産後のお母さんは、ホルモンバランスの影響もあり、物理的にも精神的にも必ず他者に協力してもらう必要があります。産後の母乳栄養は、昔から哺乳類にとってごく当たり前のことですが、周りからのサポートが受けられないとなかなか継続することができません。そのため、病院スタッフ全員でママと赤ちゃんを応援していく必要があります、ご協力をお願いいたします。



## 母乳育児成功のための10カ条とは？

産後のお母さんが安心して母乳育児ができるようにするためにBFHが遵守すべき10カ条です。

例えば…

**第1条.** 母乳育児についての基本方針を文書にし、関係するすべての保健医療スタッフに周知徹底しましょう。

**第8条.** 赤ちゃんが欲しがるときに欲しがるだけの授乳をすすめましょう。

**第9条.** 母乳で育てられている赤ちゃんに人工乳首やおしゃぶりを与えないようにしましょう。  
などです。

職員入り口の廊下にもポスターがあります。  
ぜひご覧ください！！

## 母乳に対する正しい知識を…

約30年前には、ミルクで育てたほうが頭が良くなるなどといったメーカーのCMもありました。BFHの取り組みは、ミルクを否定するものではありません。正しい知識と適切な指導を全ての女性にすることです。授乳に関して、お母様が安心して育児ができる環境を整えることを目標としています。

## お問い合わせ

この通信の内容に関するだけでなく、現在妊婦の方、妊婦の家族や上司の方、育児中の方、育児中のお母さんを持つ家族の方の、母乳に関する様々な相談もお受けいたします。また、月1回発行予定の本通信に掲載させていただける皆様のかわいいお子様の写真も募集中です！どうぞお気軽にご連絡ください。

BFHプロジェクトチーム  
代 表 : 今野貴子(3西病棟)  
通信発行担当: 佐藤恵(3西病棟)

